

通訳案内士試験 中国語で学ぶ日本⑨東北解答例

三陸海岸

青森ねぶた祭

- ① 人々は竹や木で骨組みをつくる。その上に歴史上の人物や武士、鳥獣などを描いた紙を糊付けする。その中に灯りをともして山車の上に置き、町中を練り歩くのだ。
- ② よく（広く）知られている
- ③ 大きな人形/はりぼての中に大軍を隠し、敵である原住民をおびき寄せてから一挙に全滅させた/滅ぼした。
- ④ 日暮途穷 どうしようもなくなる、行き詰る
- ⑤ 太鼓とは2本のばちで皮をたたいて演奏するものだ。
- ⑥ ねぶたは大通り沿いを夕方まで歩き続ける。その場面はじっくり観賞し、楽しむに値する。

東日本大震災と三陸海岸

- ① 史无前例 未曾有の
- ② すさまじい勢いの大津波
- ③ その規模は地震観測所の予測をはるかに上回った。
- ④ 瞬く間に津波によって根こそぎ流されてしまった。
- ⑤ 津波に襲われなすすべがなかった。（手も足も出なかった）
- ⑥ 无计可施 なすすべもない
- ⑦ それこそいわゆる「想定外の大惨事」だった。
- ⑧ 同じ過ちを繰り返さぬため、政府は水利工事を行い、水害が二度と起こらぬようにした。
- ⑨ 移山倒海 自然を征服する（ような大工事）
- ⑩ 水位は瞬く間に上がり、堤防は500mにわたって決壊した。
- ⑪ 地元の人はこの地区は津波に対する備えが完璧だと思いこんでいたから、防災訓練にそれほど熱心でなかった。
- ⑫ なんとか生き延びた人たちもたいへんな苦勞/つらい思いをした。
- ⑬ 行き場を失い、身を寄せる/落ち着ける場がない。
- ⑭ 飢えと寒さにさいなまれ、居ても立っても居られないなかで、
- ⑮ だんだんと仮設住宅に入居できるようになったが、インフラ/ライフラインの復旧（回復）は不十分/まだまだであった。
- ⑯ 下落不明 行方不明
- ⑰ 亡き家族の面影が昨日のことに頭から離れず/思い出され、家族写真を前に悲嘆にくれる/悲しみに打ちひしがれるばかりだ。
- ⑱ この大災害のもたらした損失は計り知れず、九死に一生を得た被災者が意気消沈している

るのをみて、被災地支援のため多くの人が積極的(自主的)にボランティアに参加した。

- ⑱ 困っている人に救いの手を差し伸べ
- ⑳ 柴米油盐 生活必需品/最低限の衣食住
- 21 チャリティコンサートを行う
- 22 「赤十字」や「国境なき医師団」などのNGOは専門家を被災地に派遣した。
- 23 町の主な建物は跡形もなく壊滅し、その廃墟では物音一つしなかった。鉄筋構造の建物の残骸が数棟、風に吹かれて物寂しい音を立てるだけだった。
- 24 司空見慣 見慣れた光景となる
- 25 ちょうど花輪を飾って慰霊祭(追悼式)を行うための様々な準備をしていた。
- 26 群策群力 衆知を結集し/みんなの知恵と力を合わせて

藤野先生

- ① 小脇に大小さまざまな本を抱えている。
- ② 後に座って笑ったのは、前年落第し、留年した学生だ。すでに一年在学しているため、(学内の)事情を熟知して/非常によく知っているのだ。
- ③ あるときは汽車に乗っていたところ、車掌にスリではないかと疑われ、乗客に気をつけるように言われたほどだ。
- ④ 私は写した講義ノートを提出すると、先生は受け取られた。
- ⑤ なんと私の講義ノートは始めから終わりまで、すべて赤鉛筆で添削されているではないか。抜けまくっている部分を書き加えられているだけではなく、文法ミスまで一つ一つ直されている。
- ⑥ あいにく私はそのころ全くやる気がなく(不真面目で)、時にはわがままでもあった。
- ⑦ 私に穏やかな様子でおっしゃった。
- ⑧ 私はまだ納得がいかず、口先で「はい」と返事はしたものの、心の中ではこう思った。
- ⑨ 私はすぐに東京に行き、ひと夏を過ごした。
- ⑩ 中国人はとても死者の霊を敬っていると聞いたから、私は君が死体解剖を嫌がるのではと、とても心配だったんだ。
- ⑪ しかし先生も時には私を困らせる(困惑させる)ときがあった。
- ⑫ 先生は中国の女性は纏足だと聞いたそうだ。
- ⑬ 私は探しだして彼らに手渡したが、一通り目を通した/パラパラめくっただけで、持ち帰らなかった。
- ⑭ 封を開けてみると
- ⑮ しかし続いて私は中国人が銃殺されるのを見てしまう運命にあったのだ。
- ⑯ 講堂の中には、もう一人、私(私という中国人)がいた。
- ⑰ しかし特にこの一声が私の耳に突き刺さった。
- ⑱ 彼らもこうなって当たり前だという顔で喝采している

- ⑱ 先生は少ししょんぼりした様子だったので、私は方便で/気の毒でうそをついたのだ。
- ⑳ 私に写真を一枚手渡して下さった。裏には「惜別」という言葉が書かれていた。そして私の写真も送ってほしいとおっしゃった。
- 21 仙台を離れてから、私は何年も写真を撮らなかつた。状況も思わしく（面白く/ぱっとし）なかつたこともあり、言い出してもきっと先生ががっかりされるだろうから、手紙を書くことはばかられた/書く気にならなかつた。
- 22 音信不通になった。
- 23 先生の私に対する熱い思い/期待とたゆまぬ教えは、
- 24 つまり新しい医学を中国にもたらしたいからであつた。
- 25 夜、疲れてきて、休みたいと思うようになるたびに、明かりをに浮かぶ先生の黒くやせこけた顔をちらりと見ると、まるで訛ったイントネーションで語りかけてきそうなのだ。
- 26 そこで私はふと良心を見出し、勇気を奮い立たせるのだ。

時代に翻弄された東北の人々

- ① 時代に翻弄された東北の人は侵略者の片棒を担がされた。
- ② 逆賊/朝敵
- ③ それに対し東北及び新潟県の諸藩（奥羽越列藩同盟）は連名の上、会津藩に寛大な処置をとってもらうべく明治政府に嘆願書を出して恭順/無抵抗の意を示した。
- ④ 彼らは青森県下北半島の不毛の地や酷寒の北海道に追いやられ/送られ、開拓事業に携わることになった。
- ⑤ 筆者が会津を訪問した時に最も印象深かつたのは、ガイドが「元同盟国」の新潟県長岡市から来た観光客に向かって「その節は先祖がお世話になりました/先祖を助けていただいた御恩に感謝します。」と頭を下げつつ言つたことだ。
- ⑥ 何の価値もない
- ⑦ 冷害のため四年間凶作が続いた。
- ⑧ さらに悪いことに/災いはそれだけで終わらず
- ⑨ 生活苦にあえぐ小作人の女の子たちは遊郭に、男の子たちは炭坑に送られた。
- ⑩ 彼の墓は鳥海山の山麓にひっそりと建てられている。
- ⑪ 戦時中には故郷に錦を飾つた工藤だったが、敗戦後は彼の「功績」をたたえることは許されなかつた。
- ⑫ プロパガンダ
- ⑬ アジア諸国と手に手を携えて大東亜の共栄を実現する
- ⑭ 満州国は貧困にあえぐ農民に夢をもたらししたが、それ以上の不幸をももたらしした。
- ⑮ 満州国崩壊後

中国語で学ぶ日本⑨東北 単語表現帳 氏名

1 骨組み/糊付けする/2 広く知られる (成語)	
4 どうしようもなくなる (成語)	
1 未曾有の/2 凄まじい勢いの大津波/3 地震観測所	
5.6 なすすべがない/7 想定外の大惨事 (各成語)	
8 同じ過ちを繰り返す (成語) /水害	
9 自然を征服する/10 水位は瞬く間に上昇する	
11 防災訓練にあまり熱心ではない。	
12 なんとか生き延びた人も大変な苦勞をした。	
13 行き場を失う/落ち着ける場がない (各成語)	
14 飢えと寒さにさいなまれる/ 居ても立ってもいられぬ (各成語)	
15 仮設住宅/インフラ/16 行方不明	
17 亡き家族の面影が昨日のように思い出される。	
17 家族写真を前に泣き崩れる。/18 大災害	
18 計り知れぬ (成語) /九死に一生を得た被災者	
18 意気消沈 (成語) /被災地/ボランティア活動	
19 困っている人に救いの手を差し伸べる (成語)	
20 生活必需品 (成語) /21 チャリティコンサート	
22 赤十字/国境なき医師団/NGO	
23 鉄筋構造/24 見慣れた光景になる (成語)	
25 花輪/慰霊祭/26 衆知を集める (成語)	

2 前年度落第し留年した学生/3 車掌/スリ	
5 はじめから終わりまで（成語） / 6 やる気がない	
8 納得がいかぬ/口先ではいと答えた。	
10 死体解剖を嫌がる/12 纏足/13 一通り目を通す	
15 銃殺/19 しょんぼりする 21 状況もぱっとしない	
21 手紙を書くのもはばかりされる。	
22 音信不通（成語） / 25 訛ったイントネーション	
1 時代に翻弄された人/侵略者の片棒を担がされる	
2 逆賊/3 連名で嘆願書を出す/無抵抗/4 追いやられる	
5 元同盟国/先祖がお世話になりました/7 凶作	
8 さらに悪いことに/9 遊郭に売る/炭坑に送る	
10 彼の墓は山麓にひっそりと建てられている	
11 故郷に錦を飾る（成語） /12 プロパガンダ	
13 アジア諸国と手を携える	